

もりたっ子

R8毛里田小学校だより
第3号
令和8年5月27日発行



5年生林間学校

5月20日、21日は、5年生の林間学校でした。学校生活では初めての「泊まり」での体験です。

まずはウォークラリー。見慣れない絵地図を頼りに、チェックポイントを探し、問題に答えていきます。位置関係が分かってすぐに次のポイントに向かえる班もあれば、迷ってチェックポイントが見つからない班も。一緒に悩んで協力しながら、ゴールの自然の家を目指します。

タバの集い、夕食、と続き、キャンプファイヤーが始まりました。炎を前にすると、なんだか厳かな気持ちになります。各クラスのゲームやダンス、歌など、ハトハトになるまで楽しみました。

二日目の朝は、残念ながら雨模様。朝の集いはプレイルームで行いました。そして、二日目のメインはカレー作り。火起こし担当・ご飯担当・野菜担当、それぞれに自分の役割に取り組みます。家庭での料理経験も人それぞれなので、ここでも協力が大切です。みんなで作ったカレーはおいしかったことでしょう。

「話を聞くこと」について、先生方や施設の方から繰り返し話があった5年生。話をしている人には、「伝えたい思い」や「分かってほしいこと」があります。それらを心で受けとめて、どのように行動すべきか考える。この林間学校を終えて、「聞いて、考えて、行動する」ことができる5年生へと、さらに成長してくれることを願っています。

良い思い出、そして良い経験ができた2日間でした。



プール開き

昨年の7月にプール終いをしてから、約10ヶ月。また、暑い夏がやってきます。5月14日には先生方が、翌15日には6年生がプール掃除をしてくれました。壁面についているコケを一生懸命ブラシで落として流して、どろや砂をほうきで掻き出して、みなさんが気持ちよく使えるプールになりました。6年生、先生方、ありがとうございました。



そして、5月25日（月）はプール開き。プール開きの式は、放送で行いました。最初に校長から、次に、体育主任よりプールに入る前・プール学習中・プールが終わったあとについてそれぞれ気をつけてほしいことのお話がありました。続いて、体育委員長さんのお話。今年のプールの目標をしっかりと伝えてくれました。

「プールの約束を守る」「目標を決めて挑戦する」「水と仲良しになって楽しむ」…プールは夏にしか経験できない楽しいことですが、危険も伴います。ルールを守って安全にプール学習を進めていきたいと思います。ご家庭でも、健康観察をしていただき、「早寝・早起き・朝ご飯」で体調を整えて登校できますよう、ご協力をお願いいたします。



5月12日 朝礼「あいさつとルール」のお話

①校長先生の話「大谷翔平はあいさつをがんばった」

大谷翔平選手が高校時代に、自分の夢を「マンガラチャート」に書いて、その実現のために努力した話はよく知られています。大谷選手の夢は「ドラ1・8球団」。そのために必要な8つの項目には体づくり・メンタル…などが書かれています。その中の一つ「運」。「運」をよくするために大谷選手が心がけたことの一つに「あいさつ」があります。大谷選手は、「まわりの人が笑顔になることをすれば、自分の運もよくなる！」と考え、まわりの人を笑顔にするには「あいさつ」が大事、と考えて実践したそうです。みなさんのあいさつも相手を元気にする力があります。いいあいさつ、できていますか？

②早川先生の話「ルールはみんなが楽しくすごすための共通のチケット」

「なぜルールは必要なの？」…ルールがなかったら、自由で楽しそうだけれど、みなさんの安心や安全が守れない世界になってしまいます。ルールはみんなを守るための「バリア」なんですね。守ってほしい3つの柱として、「ほうしをかぶる」「名札をつける」「足もとを整える」ことをあげていただきました。気持ちよく生活するためのルール、みんながハッピーにすごせるためのルールです。自分の行動、ふりかえて考えてみましょう！

